

「会津地鶏」の基本能力改訂

福島県養鶏試験場 経営部

平成10年度福島県養鶏試験場試験成績概要集

分類コード 07-04-49000000

部門名 畜産一鶏一飼養管理

I 新技術の解説

1 要 旨

古くから会津地方で飼育されてきた地鶏を利用して当场で開発した会津地鶏は、平成4年度から普及 推進に当たっているが、種鶏(会津地鶏の父系)である大型会津地鶏は、羽装の斉一性、増体を指標として改良がなされており、種鶏としての能力が向上している。そこで、コマーシャル鶏の会津地鶏について現時点での基本能力を検討したところ、開発当初より能力が向上し、生産コストの低減につながることが明らかとなった。

(1) 育成率:雌雄ともに99%以上となり、雄の育成率が向上した。

(2) 体重 :雄の14週齢で2,628g、雌の17週齢で2,146gとなり、それぞれ7%、10%増加した。

(3) 飼料要求率:14週齢の雄で2.92、17週齢の雌で3.56となり、それぞれ0.08、0.24向上した。

(4) 生産費:当场試算の生産費では生体1kg当たり410円となり、開発当初よりも35円のコスト低減となる。

2 期待される効果

会津地鶏の生産コストの低減による飼育農家の経済性向上。

3 適用範囲

県内の会津地鶏を生産する農家及び団体

4 普及上の留意点

飼養条件はこれまでのマニュアルに従う。

II 具体的データ等

表-1 育成率

	0～4週齢	4～14週齢	4～17週齢	total
雄	99.3%	99.8%	---	99.2%
雌	100%	---	99.5%	99.5%

表-2 既存の基本能力

	飼育期間	育成率	体 重	飼料要求率	正肉歩留り
雄	14週	97%以上	2.45kg	3.0	35%
雌	17週	99%以上	1.95kg	3.8	36%

表-3 基本能力の改訂値

	飼育期間	育成率	体 重	飼料要求率	正肉歩留り
雄	14週	99%以上	2.62kg	2.92	35%
雌	17週	99%以上	2.14kg	3.56	36%

表-4 生産費試算

		雄		雌	計または平均
飼 養 基 準	飼育期間	100日		120	110
	平均体重kg	2.83		2.14	2.39
	飼料要求率	2.92		3.56	3.21
	育成率 %	99		99	99
	飼育羽数	200		200	400
	正肉歩留 %	35		36	35
生 産 経 費		単価	数量	金 額	備 考
	雛代	105	400	42,000	1羽当たり
	飼料費	70	3,029	212,030	1kg当たり
	衛生費	10	400	4,000	1羽当たり
	光熱水費	20	400	8,000	1羽当たり
	償却費	11,502	1	11,502	1回当たり
	修繕費	1,150	1	1,150	1回当たり
	管理費	2.5	43,560	108,900	羽/1日
	計			387,582	
生体1kg当たりの生産費					410円

III その他

1 主要な参考文献・資料:平成10年度養鶏試験場試験成績概要